

**入院時に握力測定を実施し3か月以内にCT撮影歴がある
消化器疾患で入院される患者さんまたはご家族の方へ**

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

【研究課題名】 消化器疾患入院患者の転倒、譫妄の危険度評価

【研究の目的】

生活が自立しているにも関わらず、入院後に発生する転倒・譫妄予防策を講じるべき対象を明らかにすること。

【対象となる方】

消化器疾患入院患者さんで、3か月以内にCT撮影歴があり入院時に握力測定をした方

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報： CT撮影の腸腰筋面積を慎重で体格補正した筋肉量、筋力診療記録、栄養状態、体重、アルブミン、肝機能検査、BTR、譫妄の程度等

【研究期間】 (承認日)から平成30年12月31日 ※委員会承認後、開始日を記載する。

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院
消化器病センター 消化器内科 部長 平岡 淳

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地
愛媛県立中央病院
消化器病センター 消化器内科 部長 平岡 淳
電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136